みんなと協力し生きる

みんなと協力し生きる

中1　田中 睦

田中睦さん

私は、東日本大震災を経験してうれしかったことや、楽しかったこと、悲しかったこともあります。

まずうれしかったことは、震災後に家族と会えたことです。地震、津波の時、閖上小学校にいたので、家族とは会えませんでした。閖上小学校には、いとこと近所の方々がいたので、いとこと近所の方々と一緒に一日を過ごしました。次の日に家族に会えました。一日しかはなれていないのに、家族に会えた時はすごくうれしかったです。それくらい震災の時は悲しかったんだろうなと思いました。やっぱり家族に会えた時が一番うれしかったです。

もう一つうれしかったことがあります。それは小学校の卒業式ができたことです。卒業式まであと七日という時に地震がおこりました。卒業式はどうなってしまうのだろうと心配になりました。でも、ぶじに小学校の卒業式をむかえることができました。卒業式の歌がみんなで歌う最後の歌でした。転校する友達もいたので、卒業式の歌がみんなで歌う最後の歌になりました。

楽しかったことは、久しぶりに会う友達と遊ぶこともちろんですが、芸能人などが文化会館にきてくれて、小さい子から大人までが楽しめることをしてもらいました。みんなで笑ってすごく楽しかったです。

うれしかったことや、楽しかったこととと反対に悲しかったこともあります。それは、友達が亡くなったことや、友達の家族が亡くなったことです。仲のよい友達の家族とは、私も仲良しさせてもらったりしていました。

震災を経験し、うれしかったこともあったが悲しかったこともたくさんあったことを忘れず、それ以上に全国の人たちからの支援や応援もあったことを忘れずに、震災に負けず、みんなと協力してこれからを生きていきたいです。

（2011年9月9日付　12面）

☆記事を読んで感想を話し合いましょう。

年　　組　名前